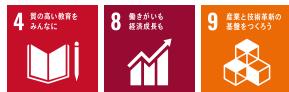


□要請番号 (JL02725B03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ベトナム	G157 日本語教育		個別	交替 12代目	2年	・2026/1・2026/2・ 2027/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育訓練省

2) 配属機関名（日本語）

フ工大学外国語大学

3) 任地（フ工市） JICA事務所の所在地（ハノイ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機+バスで 約 2.0 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

本大学は2004年にベトナム教育訓練省管轄の大学として、外国語の専門人材の育成を目的に設立された、学士・修士・博士課程を有する高等教育機関である。英語・仏語・中国語・韓国語・日本語等、語学別に8学部があり、学生は約5,000名、教員は約230名が在籍する。日本語学部の学生数は約850名であるが、他学部の学生約300名が第2外国語として日本語を学習している。2006年に設置された日本語・文化学部での授業は月曜から金曜に行われており、学年によっては午前・午後の2シフト制が採用されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

日本語・文化学部に隊員が派遣された2007年から2020年10月までの間、学生への直接指導・教材作成・カリキュラムの改定・教師への指導等を行い一定の成果を上げてきた。

隊員には主に大学1~2年生を対象とした会話・聴解・作文等の授業を担当することが求められている。加えて、授業の内容・カリキュラム・シラバスに改善の余地があること、また、大学独自の教科書の作成を目指しているものの、教員が日本語教育の専門的知識を十分に有していないことから、現在の協力隊員の派遣が再開され、その活動が高く評価され今回の後任隊員の要請となった。現在、2026年11月までの任期で隊員が活動中。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

基本的にはチームティーチングを基本とし、同僚と共に以下の活動を行う。

- 1.大学1・2年生を対象とした会話、発音、作文等の授業の実施(計6~7クラス・週に計約15コマ程度・1コマ50分)、
- 2.大学1・2年生を対象としたカリキュラム・シラバス改善に対する支援、
- 3.若手教師の日本語能力向上と教授能力向上のための支援、
- 4.その他学部運営のための支援(副教材選定、補助教材作成、イベント実施など)を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

コピー機、スキャナー、プロジェクター
教科書『みんなの日本語I-II』、『中級へ行こう』、『中級から学ぶ日本語』、『ニューアプローチ中上級』

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚

- ・学部長(女性、50代、博士号)、
 - ・同僚教師18名(女性16名・男性2名、20~40代、博士1名・修士17名、経験2年~16年)
- 活動対象者(日本語学部生)
・850名

5) 活動使用言語

ベトナム語

6) 生活使用言語

ベトナム語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：(日本語教育に関する資格)

[学歴]：(大卒) 備考：同僚は全員大卒以上

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：同僚への指導が必要であるため

[参考情報]：

- ・日本語教師の指導経験があれば更に良い
- ・年齢に関して特記事項参照

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯モンスーン気候) 気温：(18~35°C位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水源]：(安定)

【特記事項】

活動は日本語でも可能であるが、生活、学生や同僚とのコミュニケーションにおいてベトナム語を用いることになり、活動言語(ベトナム語)の学習が必要となる。しかし、ベトナム語は習得が非常に困難であるため、45歳以上の応募者は、ベトナム語や中国語等の類似言語の語学能力、国内外での多文化共生における国際協力経験などが選考において考慮される。

【類似職種】